



■ **筑波大学** ■ ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）シンポジウム  
**「Beyond the Border: how we realize the diversity and gender equality in the future?」** 講師：高橋裕子 氏（津田塾大学長）

【日時】平成30年9月22日（土）10:00～12:00

【場所】つくば国際会議場 202A

【申込】参加費無料、当日参加可、登録フォーム↓

<https://peatix.com/event/386078>

【機関】筑波大学、産業技術総合研究所、日本IBM

【詳細】筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター  
[diversity@un.tsukuba.ac.jp](mailto:diversity@un.tsukuba.ac.jp)（担当：松島）



■ **JAXA** ■ 筑波宇宙センター 特別公開  
**「目指せ！JAXA～職員が語る宇宙開発の仕事と生活～」**



【日時】平成30年9月29日（土）11:30～, 14:15～

【場所】JAXA筑波宇宙センター

〒305-8505 茨城県つくば市千現2-1-1

【申込】参加費無料、事前申込不要

【詳細】国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構

広報部：050-3362-6265

<http://fanfun.jaxa.jp/event/detail/11994.html>



■ **森林総研** ■ 平成30年度 労働衛生週間講演会・第27回エンカレッジ推進セミナー  
**「科学的根拠に基づく健康づくり」** 講師: 塚尾 晶子 氏 (つくばウェルネスリサーチ執行役員)



【日時】平成30年10月3日 (水) 13:30~15:00  
 【場所】森林総合研究所本館2階 大会議室 (TV会議中継あり)  
 【申込】参加費無料  
 【講師】塚尾 晶子(つかお あきこ)氏  
 (株)つくばウェルネスリサーチ 執行役員  
 【詳細】森林総合研究所企画部研究企画科  
 ダイバーシティ推進室 TEL 029-829-8360

■ **筑波大学** ■ 筑波大学ダイバーシティセミナーⅡ  
**「親の介護という「プロジェクト」に向けて～ジェンダーと人間関係の視点で考える」**  
 講師: 平山亮 氏 (東京都健康長寿医療センター研究所)

【日時】平成30年10月15日 (月) 13:30~15:00  
 【場所】筑波大学 3B棟213 プレゼンテーションルーム  
 【申込】参加費無料、先着60名様、事前登録フォーム  
 詳細は後日、筑波大学ダイバーシティHPにて  
 【詳細】筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター  
[diversity@un.tsukuba.ac.jp](mailto:diversity@un.tsukuba.ac.jp) (担当: 松島)





## 2018年 日本表面真空学会学術講演会

会期 2018年11月19日(月)~21日(水) 場所 神戸国際会議場

### ■ダイバーシティ・キックオフシンポジウム■

公益社団法人 日本表面真空学会は、今年4月に設立された新しい学会です。と同時に 1979年設立の日本表面科学会と、1958年設立の日本真空学会(設立時は日本真空協会)が合併してできた、歴史ある学会でもあります。

新学会設立と同時に**ダイバーシティ推進委員会**を設置し、女性会員増員の働きかけや、学術講演会での女性研究者のセッション、女性研究者を対象とした賞の新設などを計画しています。

2018年11月19-21日に神戸で行われる、日本表面真空学会学術講演会においては、第1回となる**ダイバーシティ・キックオフシンポジウム**(11/19 13:15~)を行う予定です。

ご興味のある方は、<https://www.jvss.jp/annual/mtg2018/>へアクセスし、参加をご検討ください。

(日本表面真空学会 ダイバーシティ推進委員会)



行事名	2018年日本表面真空学会学術講演会 ダイバーシティ・キックオフシンポジウム	
日時	学術講演会初日 2018年 11月19日(月) 13:15~ *学術講演会は2018年11月19日(月)~21日(水)	
場所	神戸国際会議場 <a href="https://kobe-cc.jp/ja/visitors/access/">https://kobe-cc.jp/ja/visitors/access/</a>	
開催機関	公益社団法人 日本表面真空学会	
講師	渡辺美代子 (科学技術振興機構)	ダイバーシティが拓く新たな科学技術
一般講演も 予定中	川合眞紀 (分子科学研究所)	表面科学と真空技術そして一分子計測
申込方法	申込フォーム <a href="https://www.jvss.jp/annual/mtg2018/">https://www.jvss.jp/annual/mtg2018/</a>	



## 平成30年度 DSO総会・懇話会 および交流会

### DSO総会

日時：平成30年9月28日（金）14:30～15:15

会場：産業技術総合研究所 つくば中央 共用講堂 多目的室

〒305-8561 茨城県つくば市東1-1-1

[https://www.aist.go.jp/aist\\_j/guidemap/tsukuba/center/tsukuba\\_map\\_c.html](https://www.aist.go.jp/aist_j/guidemap/tsukuba/center/tsukuba_map_c.html)

1. (報告) 新規入会機関のご紹介
2. (審議) 平成29年度活動報告
3. (報告) 平成30年度 幹事機関について
4. (審議) 平成30年度活動計画 (案)
5. (審議) つくば女性研究者支援協議会との連携について
6. (審議) 会長選出

### DSO懇話会

日時：同日 15:15～17:15

会場：総会と同じ

テーマ(案): ① 男性職員の育児休業取得について

② 職員研修 (研究職向け、事務職向け、外国人スタッフ向け)

③ メンター制度 (研究者向け、事務職向け)



### DSO交流会

日時：同日 17:20～18:15

会場：B食堂 (会費はお一人千円程度)

12機関 36名  
参加予定

申込：DSOメンバー出席者ご氏名と各出欠席 (総会／懇話会／交流会)を  
DSO事務局までメールでお知らせ下さい。 [kyodosankaku@nims.go.jp](mailto:kyodosankaku@nims.go.jp)

## ひとりひとりが輝くダイバーシティ・マネジメント ～変化の早い時代を生き抜く多様性とイノベーション～

【日時】平成30年7月6日(金)  
14:30～16:30  
【会場】産業技術総合研究所  
つくばセンター 共用講堂  
【主催】産業技術総合研究所  
総務本部ダイバーシティ推進室  
【講師】内永ゆか子氏(NPO法人J-Win  
(ジャパン・ウィメンズ・  
イノベティブ・ネットワーク)理事長)



### 参加報告 (1/2)

日本IBM初の女性取締役役に就任され、他の企業においても数々の重職を担い、現在はNPO法人 J-Winの理事長として、企業を中心にダイバーシティ・マネジメント支援に尽力しておられる内永ゆか子氏を講師としてお招きし、ご自身の経験に基づく日本のダイバーシティの現状や、さらなるワーク・ライフ・バランスの充実のための方策などについての貴重なご講演をいただきました。DSO 参画の各機関からも多数のご参加をいただきました(参加者339名、TV会議配信による産総研地域センターの参加者含む)。

講演では、内永氏の日本IBMでの失敗談も含めた貴重なご経験や、さらには国内のダイバーシティの現状について、率直で親しみのこもった口調でお話いただきました。また、講演後の質疑応答におきましては、職員からの質問に対して簡潔明瞭なご回答をいただき、大変に盛り上がった講演会となりました。参加者アンケートにおいて満足度も高く、「自身の経験に基づいた講演で、非常に興味深いためになった。」「もっと詳細に時間を使って聞きたかった。」「ダイバーシティの本質を知ること、これまでの認識が変わった。」などのコメントが多く寄せられました。

## 参加報告 (2/2)

内永氏の講演で最も印象に残った部分は、女性が昇進していく際に、ちょっとした意識の持ち方の変化で仕事が円滑に進むことや、自分の意見が受け入れられ易くなるといった経験をご紹介いただいた部分です。女性として初めて経営層のポジションに就かれた際に、男性たちが長い間に築き上げ共有している独特の雰囲気や暗黙のルールの中で如何にご自身の意見を反映させたかを、迫力のある実体験に基づいてお話しいただきました。

自らの存在や意見を周囲に認めてもらうためのツボ探しにご苦労されたご経験を伺い、女性がその能力を十分に発揮し、活躍できるための環境作りがいかに重要であるかを実感しました。日本では責任あるポジションに就くことをためらう女性が多いと言われていますが、いきなり重職に登用されて活躍せよ、と言われるだけでは女性の管理職は増えていかない、女性の活躍が組織の成長にとって必然である雰囲気を作り出すなど、女性の活躍を自立的に促進させるための貴重なヒントがた

くさん得られ、大きな収穫となりました。

ただ制度を整えて女性を応援し背中を押すだけでは、なかなか実現できないことが、ダイバーシティを推進するためには、まだまだたくさんあることを改めて実感しました。制度を整えることはダイバーシティ政策推進のために重要なことではあるが、それ以外の部分にも様々なハードルがあり、このような実体験に基づくご講演により気づきができたことは、ダイバーシティ推進に携わる私たちダイバーシティ推進室のメンバーにとっても、とても貴重な体験であったと感じます。今後の我々の活動の方向を探る上でも貴重な講演でした。

(産業技術総合研究所総務本部ダイバーシティ推進室  
永翁 龍一 記)



## ダイバーシティサポートオフィスのご案内

ダイバーシティ・サポート・オフィス(DSO)は、研究教育20機関をメンバーとして、平成19年より男女共同参画を連携して推進しています。参加機関相互のイベント等の機会提供、情報交換を行っています。当初は、科学技術振興調整費の支援を受けてスタートしましたが、現在はイコールパートナーシップでメンバーが対等に運営する、より開かれたDSOとして活動しています。

\*DSOメンバー：産業技術総合研究所、森林総合研究所、物質・材料研究機構、農業・食品産業技術総合研究機構、千葉大学、筑波大学、神戸大学、土木研究所、国立環境研究所、国際農林水産業研究センター、防災科学技術研究所、高エネルギー加速器研究機構、理化学研究所、宮崎大学、上智学院、岡山大学、宇宙航空研究開発機構、大阪大学、量子科学技術研究開発機構、建築研究所（加入順）

「DSO News Letter」は各DSO参加機関へ、それぞれの機関で働く方へ、また広く外部に向けて情報発信するツールとして発行しております。当Letterの紹介も歓迎いたします。